

環境省同時発表

2019年12月20日

フロン排出抑制法に基づく業務用冷凍空調機器からのフロン類の 充填量及び回収量等の集計結果(平成30年度分)を取りまとめました

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(以下「フロン排出抑制法」という。)に基づき、経済産業省及び環境省は、平成30年度における業務用冷凍空調機器からのフロン類の充填量(※)及び回収量等の集計結果を取りまとめました。

(※)フロン類の充填量は、平成27年度分から報告され、公表しています。

1. フロン類の充填量及び回収量等の集計結果概要(表1参照)

(1) 充填量

平成30年度にフロン類を充填した業務用冷凍空調機器の台数は約56万台(約0.5万台増。以下、括弧内は対前年度比)、充填したフロン類の量は、約5,461トン(対前年度比約233トン増)です。

なお、機器の設置以外時等及び設置時の充填量は次のとおりです。

a) 機器の設置以外時について

平成30年度に業務用冷凍空調機器の設置以外時にフロン類を充填した台数は約39万台(約0.8万台増)、充填したフロン類の量は約3,730トン(約150トン増)です。

b) 機器の設置時について

平成30年度に業務用冷凍空調機器の設置時にフロン類を充填した台数は約17万台(約0.3万台減)、充填したフロン類の量は約1,732トン(約83トン増)です。

(2) 回収量

平成30年度にフロン類を回収した業務用冷凍空調機器の台数は約155万台(約3.0万台増)、回収したフロン類の量は約5,216トン(約121トン増)です。

なお、廃棄時等及び整備時[※]別の回収量等は次のとおりです。

a) 機器の廃棄時等について

平成30年度に業務用冷凍空調機器の廃棄時等にフロン類を回収した台数は約129万台(約3.1万台増)、回収したフロン類の量は約3,795トン(約95トン増)です。

b) 機器の整備時について

平成30年度に業務用冷凍空調機器の整備時にフロン類を回収した台数は約26万台(約0.1万台減)、回収したフロン類の量は約1,421トン(約26トン増)です。

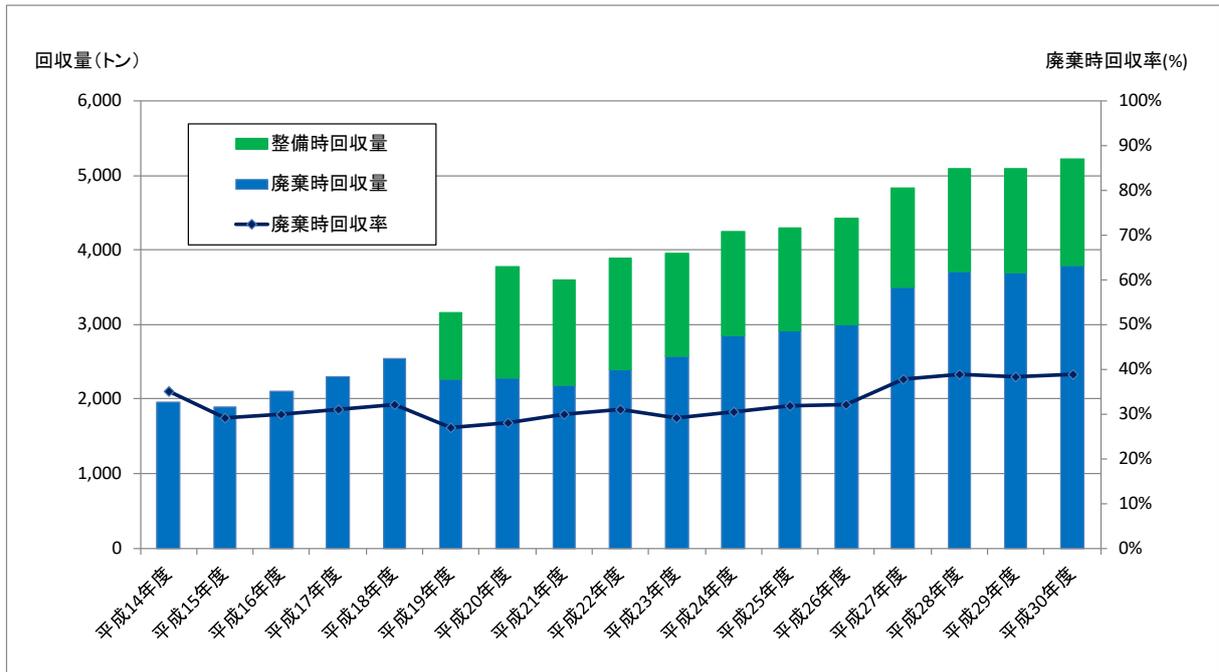
※機器の整備時とは、業務用冷凍空調機器を整備(修理)する際に充填されているフロン類を回収する必要がある場合のものであり、機器を廃棄せずに整備(修理)後も再度当該機器を使用するものです。

表1 フロン類回収量等の前年度との比較

		平成29年度	平成30年度	増減	増減率	
充填量	合計	充填した第一種特定製品数 (台)	558,335	563,609	5,274	(0.9%)
		充填量 (kg)	5,228,871	5,461,411	232,541	(4.4%)
	設置 以外時	充填した第一種特定製品数 (台)	386,010	393,783	7,773	(2.0%)
		充填量 (kg)	3,579,978	3,729,775	149,797	(4.2%)
	設置時	充填した第一種特定製品数 (台)	172,325	169,826	-2,499	(-1.4%)
		充填量 (kg)	1,648,893	1,731,636	82,744	(5.0%)
回収量	合計	回収した第一種特定製品数 (台)	1,522,339	1,551,991	29,652	(1.9%)
		回収量 (kg)	5,094,977	5,216,080	121,103	(2.4%)
		年度当初の保管量 (kg)	241,000	269,183	28,183	(11.7%)
		破壊業者に引き渡された量 (kg)	3,021,232	3,127,975	106,743	(3.5%)
		再利用等された量 (kg)	2,041,759	2,057,940	16,181	(0.8%)
		年度末の保管量 (kg)	281,338	297,807	16,469	(5.9%)
	廃棄時	回収した第一種特定製品数 (台)	1,262,547	1,293,959	31,412	(2.5%)
		回収量 (kg)	3,700,214	3,795,019	94,805	(2.6%)
		年度当初の保管量 (kg)	108,980	121,282	12,302	(11.3%)
		破壊業者に引き渡された量 (kg)	2,197,535	2,338,651	141,116	(6.4%)
		再利用等された量 (kg)	1,488,433	1,443,073	-45,360	(-3.0%)
		年度末の保管量 (kg)	125,456	134,627	9,171	(7.3%)
	整備時	回収した第一種特定製品数 (台)	259,792	258,032	-1,760	(-0.7%)
		回収量 (kg)	1,394,763	1,421,061	26,298	(1.9%)
		年度当初の保管量 (kg)	132,020	147,901	15,881	(12.0%)
		破壊業者に引き渡された量 (kg)	823,697	789,324	-34,374	(-4.2%)
		再利用等された量 (kg)	553,326	614,867	61,541	(11.1%)
		年度末の保管量 (kg)	155,882	163,180	7,297	(4.7%)

注) 小数第一位未満を四捨五入したため、数値の和は必ずしも合計欄の値に一致しない。

フロン排出抑制法に基づくフロン類回収量等の推移



※平成19年度より整備時におけるフロン類の回収量報告を義務化

(本発表資料のお問い合わせ先)
 製造産業局化学物質管理課
 課長 徳増
 オゾン層保護等推進室 担当者:直井、横山
 電話:03-3501-1511(内線3711)
 03-3501-4724(直通)
 03-3501-6604(FAX)